

2025(令和7)年度 第3号

岩国市教育委員会 生涯学習課

地域連携教育だより

いわくに地域連携教育アドバイザー

岩国市HP



# つながり

大上好久

令和7年5月15日発行

Tel:29-5210

Fax:21-3456



二次元コードから  
閲覧可能です。

## 憧れの先輩との学びが 夢や郷土愛を育む!!

文部科学省は、「義務教育の在り方ワーキンググループ」の審議まとめ(令和6年12月)の「おわりに」で、次のように述べています。「教師や学校だけで何でもやろうとする、又は必要な支援や資源が不足し、教師や学校だけでやらざるを得ないことから生じる学校運営の『自前主義』から脱却し、コミュニティ・スクールの仕組みを生かすなどして、学校と保護者・地域住民・関係機関が、それぞれの役割を尊重した上で、信頼に基づいた対等な関係を構築し、次代を担う子供たちの育成という共通の目標の下、連携・協働した学校づくりが進むことを期待する。」

本号では、学校内外の教育資源を最大限活用し、わくわく感あふれる学校づくりに取り組んでいる「そお小学校」を紹介します。

### 「ようこそ先輩 in そお」…そお在住・出身の方の生き方・考え方にふれる



日本舞踊すごくカッコいいです。<子供>



第2回の講師は、マジシャンのJONIO(保田純)さん  
小学生時代の基礎基本の大切さのお話と楽しいマジックで、あっという間の1時間でした。



第3回の講師は、神尾辰雄さん  
神戸で飲食業、祖生で農業。今の仕事で大切にしている考えなどをクイズ形式で楽しくお話いただきました。



第1回の講師は、高月寿龍(田坂祐輔)さん  
日本舞踊を始めたきっかけや日本舞踊に対するお話をお聞きました。

え～！ お～！ 全然わからん。…(パチパチパチパチ) <子供>

世界にはいろいろな人がいて、暮らし方も違うんだな。<子供>

第5回の講師は、山崎哲也さん  
祖生でスマート農業に専念しておられ、農業への思いを語ってもらいました。



第4回の講師は、林一馬さん  
海外在住で、世界各地の多くの人と交流しながら仕事する醍醐味を語ってもらいました。

第6回の講師は、霜川正幸さん  
大学の名誉教授として、大学のことやこれまでに憧れた『夢』について楽しくお話いただきました。



夢やなりたい自分(やりたい仕事)があることは、とても素晴らしいことなんだな。 <子供>



講師の選定や依頼は、学校ではなく、学校運営協議会委員(地域住民)が行っているそうです。地域住民の授業参加もあるようです。



「あの人のようになりたい」という『憧れ』は、「何かをしよう」という意欲を生みます。地域の先輩との直接的な関わりを提供することで、夢や希望を与え、地域を好きになり、地域を大切にしようという心が育まれていました。身近な存在が憧れの対象となっていました。

